

社会福祉法人函館市社会福祉協議会

令和4年度 第2回在宅福祉ふれあい事業ボランティア養成研修 開催要綱

研修テーマ：ボランティア応用編～地域のつながり～

1. 目的
時代の变化や社会課題の多様化、さらにはコロナの流行によりボランティア活動を取り巻く環境は大きく変化し、活動が停滞している状況が続いております。
そのような中、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、地域における福祉活動の継続・充実を図るためには、コロナ禍においても工夫した取り組みの挑戦やあらゆる世代のボランティアの力が不可欠であり、担い手養成、活動の再構築が今後ますます必要であると考えます。
本研修では、「地域のつながり」をテーマとし、コロナ禍の中でも工夫し実践している道内各地のボランティア活動の貴重な事例等を交えた講演をはじめ、当協議会が推進する在宅福祉ふれあい事業の核となる在宅福祉委員会活動、また障害者支援や子ども支援等のボランティア活動を実践する団体の継続的な活動を紹介します。
研修を通してボランティア相互の情報交換や意欲向上等につなげるとともに、ボランティアの輪が広がることを目的とし開催します。
 2. 主催 社会福祉法人函館市社会福祉協議会
 3. 開催日時 令和5年3月15日(水) 13時30分～16時00分(受付13時00分～)
 4. 研修会場 函館市亀田交流プラザ 1階 講堂2
 5. 内容 「地域のつながり」をテーマとした講演および実践発表
※詳細は裏面カリキュラムをご参照ください
 6. 対象者 函館在住のボランティア実践者、ボランティアに興味のある方 等
 7. 定員 50名程度
 8. 申込み お電話またはFAX等にて令和5年3月8日(水)までに下記事務局へお申し込み下さい。
なお、受付は先着順とし、定員に達し次第、募集を終了させていただきますので、ご了承ください。
 9. その他 ・当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から研修参加者のマスク着用、手指消毒の徹底、体調不良の場合研修のご辞退をお願いいたします。
・駐車場に限りがございますので、なるべく公共の交通機関をご利用下さい。
- 問い合わせ先 〒040-0063 函館市若松町33番6号
函館市総合福祉センター(あいよる21)
社会福祉法人函館市社会福祉協議会 事業部 事業課 地域福祉係(担当:山下・高橋)
TEL 0138-23-2226 / FAX 0138-23-2224
メール chiiki@hakodatesyakyo.net

令和4年度 第2回在宅福祉ふれあい事業ボランティア養成研修 カリキュラム

(研修テーマ:ボランティア応用編)

日 程	カリキュラム・内容	備考
13時30分	開 会	
13時40分 ～14時40分	基調講演「コロナ禍におけるボランティア活動について」 講 師:社会福祉法人北海道社会福祉協議会 地域福祉部 市民活動推進課長 坂 本 豊 氏	Zoom 中継となります
14時40分 ～14時50分	休憩(10分)	
14時50分 ～15時50分	実践発表 (1)亀田港町在宅福祉委員会 副委員長 塗 政江 氏 (2)青い鳥朗読奉仕団 代表 黒丸 義子 氏 (3)特定非営利活動法人PEACE&SMILE(こども食堂等) 副理事長 高橋 明美 氏	
15時50分 ～16時00分	まとめ(質疑応答を含む) 進 行:社会福祉法人函館市社会福祉協議会 事業部 事業課 地域福祉係	
16時00分	閉 会	